

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成19年6月26日

【事業年度】 第85期(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

【会社名】 日本発条株式会社

【英訳名】 NHK SPRING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 天 木 武 彦

【本店の所在の場所】 横浜市金沢区福浦三丁目10番地

【電話番号】 横浜(045)786—7519

【事務連絡者氏名】 経理部長 瓜生 誠二郎

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区内幸町一丁目2番2号(日比谷ダイビル)

【電話番号】 東京(03)3503—1351

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員営業本部本部長 玉 村 和 己

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番地1号)
日本発条株式会社 東京分館
(東京都千代田区内幸町一丁目2番2号)
日本発条株式会社 大阪支店
(大阪市淀川区宮原三丁目5番24号)
日本発条株式会社 名古屋支店
(名古屋市名東区上社一丁目802番地)
日本発条株式会社 広島支店
(広島市東区若草町3番20号)
日本発条株式会社 北関東支店
(群馬県太田市小角田5番地)
日本発条株式会社 浜松支店
(浜松市中区田町330番地5号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年6月30日に提出いたしました事業年度 第85期(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(3) 発行済株式総数、資本金等の推移

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

① 貸借対照表

④ 附属明細表

資本金等明細表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(3) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成6年4月1日～ 平成7年3月31日	457,348	244,066,144	77	17,009	77	16,942

(注) 転換社債の転換による増加である。

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成15年10月1日 (注)	—	244,066,144	—	17,009	352	17,295

(注) 日発精密工業㈱との株式交換による増加である。

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

① 【貸借対照表】

(訂正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成16年3月31日)		当事業年度 (平成17年3月31日)		
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資本の部)						
I 資本金	※2		17,009	9.3	17,009	8.0
II 資本剰余金						
1 資本準備金			16,942		16,942	
2 その他資本剰余金						
自己株式処分差益		352	352	352	352	
資本剰余金合計			17,295	9.5	17,295	8.1
III 利益剰余金						
1 利益準備金			3,633		3,633	
2 任意積立金						
(1) 特別償却準備金		23		61		
(2) 固定資産圧縮積立金		4,668	4,691	4,504	4,565	
3 当期末処分利益			16,030		21,291	
利益剰余金合計			24,355	13.4	29,490	13.8
IV その他有価証券評価差額金			8,459	4.6	22,099	10.3
V 自己株式	※3		△402	△0.2	△495	△0.2
資本合計			66,718	36.6	85,400	40.0
負債及び資本合計			182,305	100.0	213,421	100.0

(訂正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成16年3月31日)		当事業年度 (平成17年3月31日)		
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資本の部)						
I 資本金	※2		17,009	9.3	17,009	8.0
II 資本剰余金						
資本準備金			17,295		17,295	
資本剰余金合計			17,295	9.5	17,295	8.1
III 利益剰余金						
1 利益準備金			3,633		3,633	
2 任意積立金						
(1) 特別償却準備金		23			61	
(2) 固定資産圧縮積立金		4,668	4,691		4,504	4,565
3 当期末処分利益			16,030		21,291	
利益剰余金合計			24,355	13.4	29,490	13.8
IV その他有価証券評価差額金			8,459	4.6	22,099	10.3
V 自己株式	※3		△402	△0.2	△495	△0.2
資本合計			66,718	36.6	85,400	40.0
負債及び資本合計			182,305	100.0	213,421	100.0

④ 【附属明細表】

【資本金等明細表】

(訂正前)

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資本金(百万円)		17,009	—	—	17,009
資本金のうち 既発行株式	普通株式 (株)	(244,066,144)	(—)	(—)	(244,066,144)
	普通株式 (百万円)	17,009	—	—	17,009
	計 (株)	(244,066,144)	(—)	(—)	(244,066,144)
	計 (百万円)	17,009	—	—	17,009
資本準備金及び その他 資本剰余金	(資本準備金)				
	株式払込剰余金 (百万円)	16,942	—	—	16,942
	(その他の資本剰余金)				
	自己株式 処分差益 (百万円)	352	—	—	352
計 (百万円)	17,295	—	—	17,295	
利益準備金及び 任意積立金	(利益準備金) (百万円)	3,633	—	—	3,633
	(任意積立金)				
	特別償却準備金 (百万円)	23	43	4	61
	固定資産圧縮 積立金 (百万円)	4,668	—	164	4,504
計 (百万円)	8,325	—	168	8,199	

(注) 1 任意積立金の減少の原因は、前期決算の利益処分によるものである。
 2 当期末における自己株式は、1,355,067株である。

(訂正後)

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資本金(百万円)		17,009	—	—	17,009
資本金のうち 既発行株式	普通株式 (株)	(244,066,144)	(—)	(—)	(244,066,144)
	普通株式 (百万円)	17,009	—	—	17,009
	計 (株)	(244,066,144)	(—)	(—)	(244,066,144)
	計 (百万円)	17,009	—	—	17,009
資本準備金	(資本準備金)				
	株式払込剰余金 (百万円)	16,942	—	—	16,942
	株式交換差益 (百万円)	352	—	—	352
	計 (百万円)	17,295	—	—	17,295
利益準備金及び 任意積立金	(利益準備金) (百万円)	3,633	—	—	3,633
	(任意積立金)				
	特別償却準備金 (百万円)	23	43	4	61
	固定資産圧縮積立金 (百万円)	4,668	—	164	4,504
計 (百万円)	8,325	—	168	8,199	

(注) 1 任意積立金の減少の原因は、前期決算の利益処分によるものである。

2 当期末における自己株式は、1,355,067株である。